

別添 4

植物品種保護制度について

米国農務省（USDA）、農業マーケティングサービス局科学技術課、植物品種保護室（PVPO）で植物品種保護法（the Plant Variety Protection Act of 1970（as amended in 1994））に基づき運用されている制度。

保護対象植物は、種子繁殖性植物と塊茎繁殖植物（バレイショとアーティチョーク）。

1. 出願登録植物の情報

出願登録の情報は、新品種として登録後に全て開示されているので、以下の URL の web サイトで参照する植物の出願登録データを検索することが可能。これらの情報は、出願する上でも有用な参考情報となる。ただし、この情報には出願代理人の情報は含まれているが、担当審査官の情報は含まれていない。

Certificate Status Database

<http://www.ars-grin.gov/cgi-bin/npgs/pvp/pvplist.pl>

2. 出願の要件

（1）出願書の作成

各出願書は以下の URL からダウンロードする。

a. 出願書（ST-470 Application for PVP Certificate）

別添 5 参照

b. 別添様式 A：出願品種の来歴及び育成経歴（Exhibit A: Breeding History）

c. 別添様式 B：区別性についての記述（Exhibit B: Statement of Distinctness）

d. 別添様式 C：品種の客観的説明（Exhibit C: Objective Description of Variety）

植物によっては、植物毎のフォームがあるが、フォームがない植物は一般植物フォーム（General Crop Form）を用いる。写真などもこのフォームに追加する。

e. 別添様式 D：品種についての追加の記述（任意：特に様式なし）

必要によって追加の品種情報をこのフォームに記載する。

f. 所有権の基準の表明（Exhibit E - Statement of Basis of Ownership）

g. 寄託に関する宣言（Exhibit F - Declaration Regarding Deposit）

h. クレジットカードでの支払い（Credit Card Payment）

出願料等の支払いフォーム

i. 出願書の訂正（Recordation Form）

出願書の訂正等を行うためのフォーム。

j. 種子の寄託（Seed Deposit Form）

出願品種の種子を寄託するためのフォーム

各出願書の URL

<https://www.ams.usda.gov/services/plant-variety-protection/pvpo-forms>

(2) 出願料の支払い

出願するときには 4,382 US\$を支払う。また、登録証書の発行には 768US\$を支払う。その他、様々な手続き等にも手続き料が必要なのでその都度支払う。料金は以下の URL を参照する。

PVPO のサービスと手数料

<https://www.ams.usda.gov/services/plant-variety-protection/pvpo-services-and-fees>

(3) 出願品種の種子の寄託

出願時には以下のとおり出願品種の種子等を寄託しなければならない。

a. 一般品種の種子

3,000 粒の種子（無処理）

b. 交雑品種の種子

それぞれの親系統の種子 3,000 粒

c. 組織培養植物（塊茎植物の場合）

無病の組織培養植物体で、in-vitro に移植後 4-6 週間後の植物体試験管 10 本

これらの種子及び組織培養植物体を以下の機関に出願者が送付する。

USDA-ARS, National Center for Genetic Resources Preservation
1111 South Mason Street
Fort Collins, CO 80521-4500

For more information, contact:
Paul Zankowski, Commissioner
(202) 720-1128
paul.zankowski@ams.usda.gov

USDA, AMS, S&T, Plant Variety Protection Office
1400 Independence Ave., S.W.
Rm. 4512-South Bldg., Mail Stop 0274
Washington, DC 20250-0002

3. 出願登録の事例

米国に出願の可能性がある植物について、できるだけ登録時期の新しい出願登録データや日本から出願のあった品種の出願登録内容を確認して今後の出願方法の参考と

する。

以下に挙げた参照ファイルは、PVP オフィスの検索サイト (<http://www.ars-grin.gov/cgi-bin/npgs/pvp/pvplist.pl>) から植物を選択し、閲覧することができる。

(1) イネ

a. Plant Variety Protection Number: 200800228

Variety: Koshihikari Kazusa 3 go

Applicant: Honda Motor Co., Ltd.

Date filed: 5/1/2008

Status date: 1/18/2013

Date issued: 1/18/2013

Years protected: 20

参照ファイル名: 200800228_rice_Koshihikari Kazusa 3 go.pdf

- ・ 日本から出願した品種で、出願代理人は米国の代理人。
- ・ 別添様式 A では、育成過程を詳細に記述している。
- ・ 別添様式 B には、区別性の記述を簡潔に記載しているが、追加情報として日本での出願登録の時の特性表を英訳したものを添付している。
- ・ 別添様式 C は、イネ用のフォームを使用しており、一部補正されたのか追加された数字などが記載されている。追加情報として日本での出願登録の時の出願書等の情報を英訳したものを添付している。写真データも立毛株（ポット植え）での対照品種との比較、ほ場での生育状況（出穂期、登熟期）などその他各種の形質を示すものが添付されている。

b. Plant Variety Protection Number: 201000072

Variety: Hikarishinseiki

Applicant: Motonori TOMITA

Date filed: 12/8/2009

Status date: 6/19/2013

Date issued: 6/19/2013

Years protected: 20

参照ファイル名: 201000072_rice_Hikarishinseiki.pdf

- ・ 日本から出願した品種で、出願代理人は台湾の特許事務所。
- ・ 別添様式 A では、育成過程を詳細に記述している。
- ・ 別添様式 B には、区別性が 2 つの対照品種と比較して多く記述されている。
- ・ 別添様式 C は、イネ用のフォームを使用しているが熟期の記入がない。
- ・ 別添様式 D に各形質の特性を表にして対照品種と比較して記載しており、この中で熟期の記載がある。
- ・ 写真データ（モノクロ）は、立毛株（ポット植え）での対照品種との比較と脱穀し